

和気町教育委員会

- 【開催年月日】 令和3年3月4日（木）
- 【召集の場所】 サエスタ 会議室2
午後1時30分開会
- 【出席者】 教育長 徳永 昭伸
委 員 齊木 孝
委 員 安藤 知春
委 員 國友 道一
委 員 有正 省三
- 【事務局出席者】 万代教育次長・國定学校教育課長・菅崎社会教育課長・菱川学校教育課長
代理（研究会参加）・大河原学校教育課長補佐（研究会参加）・新田社会教育課長代理（研究会参加）
- 【研究会招致者】 和気閑谷高校 校長 藤岡隆幸
- 【付議した議案】
- 承認第1号 専決処分の承認について
- 議案第4号 指定就学園変更の承認について
- 議案第5号 指定就学学校変更の承認について
- 議案第6号 区域外就学の承認について
- 報告第1号 指定就学学校変更について
- 議案第7号 和気町指定文化財保存事業等補助金交付要綱の一部を改正する要綱について
- 議案第8号 令和2年度末県費職員人事異動の承認について
- 【その他】
- （1）令和3年第1回和気町議会臨時会の報告について
- （2）新型コロナウイルス感染症対策について
- （3）その他
- ・退任式 3月31日（水）14時30分～ サエスタ 1階 大会議室
 - ・着任式 4月 1日（木）14時～ サエスタ 1階 大会議室
 - ・研究会「和気閑谷高等学校の魅力向上に向けた取組について」（藤岡校長との会談）

審議の記録（一部要約）

- 開会時刻 午後1時30分開会
- 徳永教育長 開会挨拶に続き、議事録署名委員に安藤委員と國友委員を指名した。
1月29日以降の教育長諸般報告を行った。
- 【議事】
- 徳永教育長 承認第1号「専決処分の承認について」事務局に説明を求めた。
- 國定学校教育課長 私立中学校入学の区域外就学について、5件の専決処分を説明した。
- 徳永教育長 説明について意見・質問を求めた。
- 國友委員 公立中学への進学はなかったのか。
- 徳永教育長 1人いたが転居した。

徳永教育長 その他に意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。

 続いて、議案第4号から報告第1号までを一括して事務局に説明を求めた。

國定学校教育課長 議案第4号「指定就学園変更の承認について」、議案第5号「指定就学学校変更の承認について」、議案第6号「区域外就学の承認について」、報告第1号「指定就学学校変更について」を順次説明した。

徳永教育長 議案第4号「指定就学園変更の承認について」意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。

 続いて、議案第5号「指定就学学校変更の承認について」意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。

 続いて、議案第6号「区域外就学の承認について」意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。

 続いて、報告第1号「指定就学学校変更について」意見・質問を求めた。

有正委員 通学はどうするのか。

國定学教課長 和気学校区付近に自転車を置き、そこまで保護者が送迎する。

有正委員 通学に関して保護者からの要望はなかったのか。

國定学教課長 町営バス等の時間があうものもなく、保護者が送迎をするので和気中学校へ通わせたいとの要望である。

徳永教育長 最近の流れとしてインクルーシブの考えがあるが、保護者は自閉・情緒学級に通わせたいとのことであった。その他に意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。

 続いて、議案第7号「和気町指定文化財保存事業等補助金交付要綱の一部を改正する要綱について」事務局に説明を求めた。

菅崎社会教育課長 議案第7号「和気町指定文化財保存事業等補助金交付要綱の一部を改正する要綱について」説明した。

徳永教育長 大國家国指定文化財の修繕工事の負担率は国85%、県5%、町5%、財団5%であるが、この負担割合について特別な理由がある場合は別に定めることができるという改正内容である。

 町所有の文化財であれば、国1/3、県1/3、町1/3なのか。

國友委員 そこは協議が必要なところであるが、県は払えないと言っている。そうなれば国1/2、町1/2となる。

徳永教育長 県が負担する義務はないのか。

國友委員 県指定の文化財ではないので県の義務はない。岡山県としても現状の5%が限度と聞いている。

徳永教育長 財団所有の場合で、市町が財団負担分を全額みているところもあるのか。

國友委員 倉敷市は概ね、美作市では全額の負担をしていると聞いている。現在3年目であり、まだ先は長い。財団にも収入があるので今後も応分の負担をいただき差額を町でみるのが、町にとっても良いと思う。

徳永教育長 現在では解体工事中ですか。

 調査しながらの解体なので、年数がかかっている。

菅崎社会教育課長 完成後の利用方法は検討しているのか。

國友委員 ある程度完成の目処が立った段階で、検討委員会を立ち上げる必要があると

感じている。

國友委員
菅崎社会教育課長
齊木委員
徳永教育長

文化財保護法の関係で自由に利用することはできるのか。

宿泊施設で利用しているところもあると聞いている。

完成まであと7年ありますが、財団からの確約書はあるのか。

書面で取り交わしている。

その他に意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。

次に、議案第8号「令和2年度末県費職員人事異動の承認について」説明をし、意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。

続いて、その他について事務局に説明を求めた。

万代教育次長

令和3年第1回議会臨時会の報告をした。主な内容としては、コロナ感染症対策経費の専決補正と議長等の人事と所属常任委員会委員の変更について説明した。

徳永教育長
万代教育次長

その他に意見・質問がないことを確認し、次の報告を事務局に求めた。

新型コロナウイルス感染症対策について、現在の町有施設利用の方針と4月以降の主な町主催行事について説明した。

徳永教育長
國定学教課長

その他に意見・質問がないことを確認し、次の報告を事務局に求めた。

退任式と着任式について、感染症対策を行い規模を縮小して開催することを報告した。

3月研究会

3月研究会のテーマとして、「和気閑谷高等学校の魅力向上に向けた取組について」、藤岡校長から紹介をしていただき、意見交換会を行う。

意見交換の内容は省略。

万代教育次長
徳永教育長

次回教育委員会の開催を3月31日（水）午後1時30分から開会とした。

閉会挨拶にて散会。

閉会時刻 午後3時35分

議事録署名

委	員	安藤	知春	
委	員	國友	道一	
教	育	次	長	万代 明